

報道関係者 各位

2024年2月13日
株式会社読売広告社

YOMIKO、縦スクロールコミックで地元の魅力を発信する ソリューション「JIMOTOON」の提供を開始 第一弾『明日、秩父で逢えたら。』 2024年2月13日（火）公開

株式会社 読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：菊地英之、以下、YOMIKO）は、若年層の観光誘致に向けて、縦スクロールコミックで地元の魅力を発信するプログラム「JIMOTOON（ジモトゥーン）」の提供を開始します。

第一弾として、埼玉県秩父市（市長：北堀篤）、日本女子大学（東京都文京区 学長：篠原聡子）、西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市 代表取締役社長：小川周一郎、以下「西武鉄道」）の協力のもと制作した『明日、秩父で逢えたら。』を2024年2月13日（火）に公開いたします。

開発にあたっては、産官学の連携のもと、当社が持つ「CIVIC PRIDE®※」の知見を活かし、Z世代と親和性が高く世界的に注目が集まる縦スクロールフォーマットの漫画を制作し秩父市の魅力を発信することで、同世代を始めとする若年層の観光誘致課題の解決を目指します。



©秩父市 日本女子大学 西武鉄道 YOMIKO 産官学連携コミック、無料公開!

■ 「JIMOTOON」について

マンガでジモトが、もっと伝わる。もっと繋がる。

JIMOTOON

（**社会課題に対する見解**）様々な地域で、観光誘致、移住促進が行われている中で、特産物、景勝地、観光資源のプロモーションが行われています。しかし、行政や企業からの一方通行の情報発信ではなく、その場所、その地域に住む人々のシビックプライドを理解し、取組を進めることが重要だと私たちは考えています。

（**CIVIC PRIDE®概要説明**）YOMIKO は長年、住民が愛着や誇りを感じている地域の文化や伝統を「CIVIC PRIDE®」醸成のための「資産」ととらえ、それらを活用したプロダクトをつくるプロジェクト「YOMIKO CIVIC PRIDE ACTION」を展開しております。今回、産官学の連携により縦スクロールコミックを制作し、地域の魅力を発信するための統合的なプログラム「JIMOTOON」を開発いたしました。

（**JIMOTOON 概要説明**）YOMIKO が持つ CIVIC PRIDE の知見を活用し、地域を取り巻くステークホルダーと協働することで、産官学による連携で地域の魅力を再発見し、ストーリー仕立ての縦型スクロールコミックを制作。再発見した魅力を新しい角度から伝える取り組みです。自治体と企業と大学。3つが集まって、「三方よし」なシナジーから生まれるこの漫画サービスを「JIMOTOON」と命名し、プロジェクトを推進しています。地元へ根付く文化や伝統を深く捉えるとともに、物語の創造的面白さを追求し、地域の内外から愛されるコンテンツの開発を目指しています。

※ 「シビックプライド／Civic Pride」「CIVIC PRIDE」は、株式会社読売広告社の登録商標です。

マンガでジモトが、もっと伝わる。もっと繋がる。

JIMOTOON

BUSINESS DESIGN

SOLUTION



CIVIC PRIDEコンサルタント

- 地域振興コンサルティング



JIMOTOONプロデューサー

- プロジェクトマネジメント
- 制作進行



脚本家

- シナリオワークショップ設計
- シナリオ監修



CREATIVE

JIMOTOONプランナー

- クリエイティブディレクション
- プロモーション・PR企画

■JIMOTOON コミック第一弾 『明日、秩父で逢えたら。』



JIMOTOON のコミック第一弾である『明日、秩父で逢えたら。』は、YOMIKO が実施した日本女子大学の JWU 社会連携科目の授業内ワークショップにおいて、秩父市、西武鉄道の協力のもと、産官学連携によって制作した「縦スクロールコミック」です。2月13日（火）より CIVIC PRIDE ポータルサイト内特設ページ（URL：<https://civic-pride.com/feature/chichibu/>）にて公開いたします。

本作品は、当社の「JIMOTOON」のプログラムを基に、学生が自ら秩父市を巡り、ストーリーにつながる魅力あるスポットを発掘、シナリオハンティングを実施。フジテレビヤングシナリオ大賞受賞を皮切りに数多くのドラマを手掛けてきた脚本家の中村 允俊（なかむら まさとし）氏監修のもと、学生がシナリオを作成。プ

口のイラストレーター・漫画家のくじょう氏によってコミック化を実現しました。Z世代の新鮮な感性と視点で描かれた『明日、秩父で逢えたら。』は、これまでにない新たな秩父市の魅力を発見できる物語です。

『明日、秩父で逢えたら。』特設サイト

URL: <https://civic-pride.com/feature/chichibu/>

◇あらすじと登場人物の紹介

漫画家を志し、アシスタントとして働く、主人公の堀口。彼女にはどうしても伝えられない気持ちがあった。

ある日、職場で居眠りをしてしまった堀口が目覚めると、そこはどこか見覚えのある高校の教室。窓の外には、自分が描いた、あの秩父の風景が広がっていて…



堀口 あかね (24)：本作の主人公。

漫画家を志し、浅見のもとで漫画アシスタントをしている。秩父には行ったことがないが、現在担当中の漫画の舞台が秩父なので、秩父市の歴史や文化、観光名所などについて勉強中。気の強いタイプではないが明るく表情豊かで、好きなことには一生懸命な性格。ちょっぴり流されやすいのが玉に瑕。

浅見 深太郎 (29)：秩父市出身の漫画家。

大好きな地元を盛り上げようと、秩父市を舞台にした漫画を執筆中。努力家で、自分の中に芯を持った人物であり、言う時は言うタイプであるが、こと恋愛においてはその力を発揮できない。優しい性格で、不器用ながら察しよく気遣いができるタイプ。しかし、ドジな一面から気遣いが空回りすることもある。

高梨 (17)：浅見深太郎が連載する漫画のヒロイン。

幼馴染である新井に好意を寄せているが、なかなかその気持ちを言えずにいる、秩父在住の女子高生。短い前髪がチャームポイントで、外見がどことなく堀口に似ている。

新井 (17)：浅見深太郎が連載する漫画のキャラクター。

高梨にずっと恋心を抱いており、勇気を出して高梨を夏祭りに誘う。気遣いできて優しいイケメンだが、おっちょこちょいな性格は作者の影響を受けている様子。

◇プロモーション展開予定

今回、完成したコミックは西武鉄道の交通メディア、秩父市のHP・SNS等で告知。秩父の魅力を伝えるディスティネーションキャンペーンとして活用していきます。

◇日本女子大学の学生と YOMIKO との制作過程の紹介

4日間の集中授業を開催。授業初日に講師からシナリオの作り方を学生にレクチャーし、2日目に秩父市を訪問。3日目に秩父市を舞台にしたシナリオをワークショップ形式で創作し、最終日に秩父市役所の担当者に対して発表するという授業内容。“ストーリーを作る舞台”という今までとは異なる目線で秩父市を巡ることで、秩父の新たな魅力発見にも繋がった。



メイキングムービー (YouTube)

URL : https://youtu.be/j0uYO_fXfvE



<JIMOTOON スタッフ>



CIVIC PRIDE コンサルタント：山下 雅洋（やました まさひろ）

読売広告社 都市生活研究所 所長代理 都市生活ビジネスデザインルーム ルーム長
日本女子大学非常勤講師

食品・飲料関連のクライアントを中心に、コミュニケーション戦略の立案、ブランドコンサルティング、新商品開発、各種効果測定調査の企画実施など



脚本家：中村 允俊（なかむら まさとし）

テレビドラマを中心に、脚本家として活動。

「僕もアイツも新郎です。」で日本民間放送連盟賞の 2022 年テレビドラマ部門で優秀賞を受賞。その他代表作として、「ホスト相続しちゃいました」「教祖のムスメ」「DIY!!」「SUITS2」「湯道への道」「3年 VR 組」「JK からやり直すシルバークラウン」「鉄オタ道子、2 万キロ」「悪男(わる)」「結婚してとうるさくて」第 31 回フジテレビヤングシナリオ大賞「パニックコマーシャル」など。



JIMOTOON プランナー：柴田 愛（しばた あい）

読売広告社 統合クリエイティブセンター クリエイティブディレクター・コピーライター
TVCM、WEB MOVIE、Graphic、PR、プロモーションなど、手法を問わず統合的に戦略立案するマルチプランナー。文化庁メディア芸術祭 審査員賞、ADFEST bronze、New York Festivals bronze、消費者のためになった CM コンクール TVCM 部門金賞など受賞多数。



JIMOTOON プランナー：高橋 英幸（たかはし ひでゆき）

読売広告社 統合クリエイティブセンター プランナー

行政関連のクライアントを中心に、PR、プロモーション領域を担当。
各種研修などの人材育成業務の支援や商品販促プロモーションなど



JIMOTOON プロデューサー：鈴木 健司（すずき けんじ）

読売広告社 ビジネスコンサルティング局 ビジネスプロデューサー

スマートフォン向けサービスを中心にコンテンツ開発、新規サービス開発を支援。
TVCM、Graphic、PR、プロモーション等のコミュニケーション戦略の実行も担当。

■YOMIKO「CIVIC PRIDE」について

CIVIC PRIDE®

Powered by YOMIKO



「シビックプライド」をより広く普及していくためのポータルサイトをオープンしました。

「シビックプライド」の調査報告レポート、都市（まち）や地域の事例など様々な関連コンテンツを集約したサイトとなっています。また、ソーシャルリスニングツール「Talkwalker」を活用して、世の中における「シビックプライド」関連ワードの拡散状況をリアルタイムに知ることができます。

取材に関するお問い合わせ

広報部 田代・大瀧 TEL：03-5544-7104 / メール：koho_mail@yomiko.co.jp

シビックプライドに関するお問い合わせ

シビックプライド窓口 山下 メール：civic-pride@yomiko.co.jp

株式会社読売広告社 所在地：東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル <https://www.yomiko.co.jp>